

次世代エネルギー・社会システム実証事業成果報告

【平成26年度報告】

事業者名 : オムロン株式会社
共同申請者名 : シャープ株式会社
補助事業の名称 : I-1-2 エネルギーマネジメントシステムに関する調査・研究事業
 HEMS(CEMSとの関係のもと)実証試験インフラ
全体の事業期間 : 平成23年 4月 1日 ~ 平成27年 3月10日

事業の概要

本事業では、「I-1-1 エネルギーマネジメントシステムの構築 B. 家庭部門での実証(HEMS(CEMSとの連携のもと))(けいはんな)」「戸建住宅における蓄電池利用技術を含めた地域と連携したエネルギーマネジメントシステムの有効性検証」を遂行するにあたり必要となる、実証試験対象需要家へのデマンドレスポンスのインセンティブ費用の原資および協力費の確保を実施する。

実施する主な項目は次のとおりである。

- (A) HEMS(新築14邸)実証のデマンドレスポンスによるインセンティブ費用の確保
- (B) HEMS(新築14邸)実証の省CO2によるインセンティブ費用の確保
- (C) HEMS(新築14邸)実証に対する貢献度合いに応じたインセンティブ費用の確保

事業の目標・目的

けいはんなエコシティ次世代エネルギー・社会システム実証事業においては、再生可能エネルギーの大量導入によるCO2の大幅削減を実現させるため、地域で発生したエネルギーを地域で最大限活用することができる地域エネルギーマネジメントシステム(CEMS)の開発、実証を、HEMS、BEMS、生活部門、運輸部門の開発、実証と連携して行う。

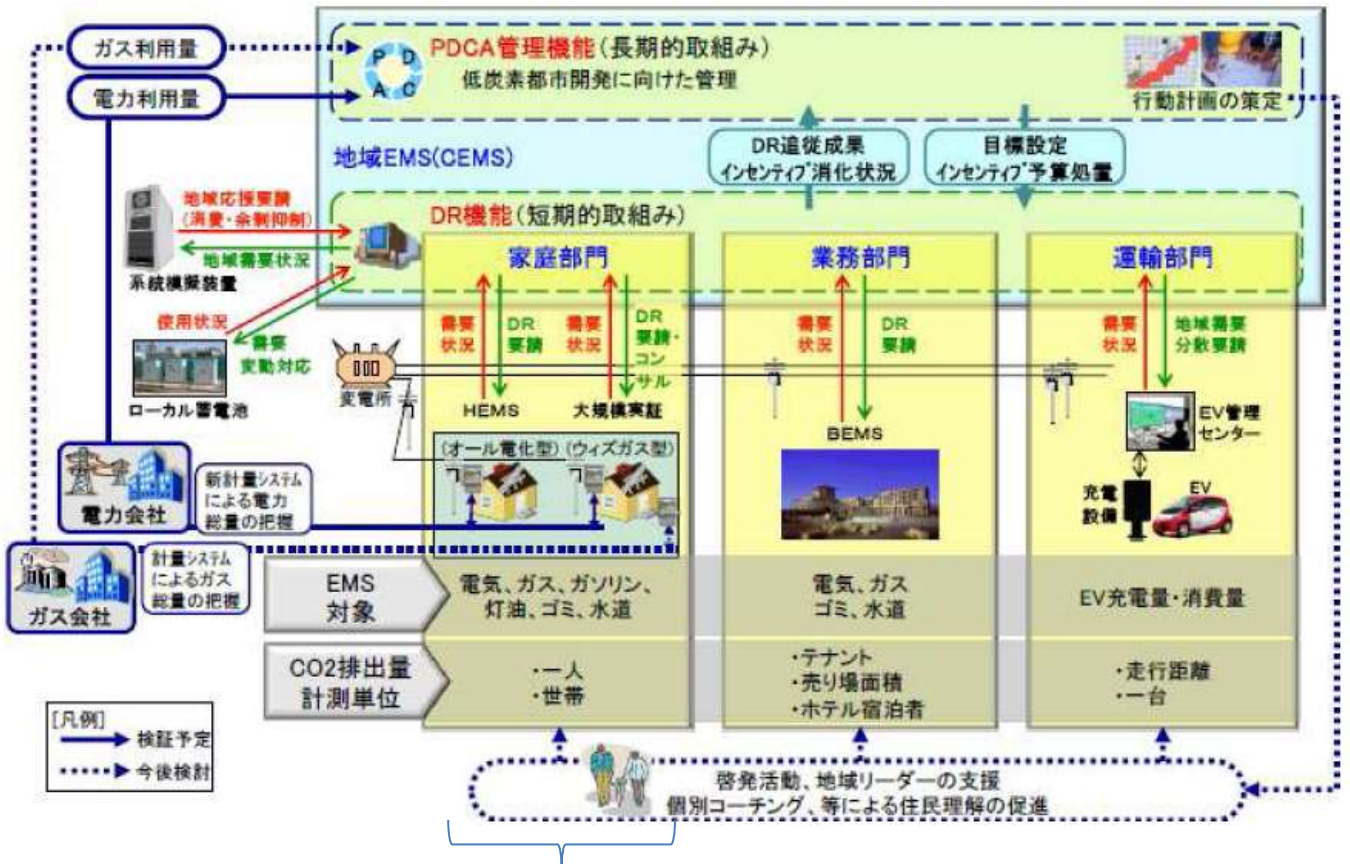
本事業は、「けいはんなエコシティ次世代エネルギー・社会システム実証事業」を円滑に進めるため、住民への協力費やデマンドレスポンスの原資(インセンティブ費用)の確保とHEMS(CEMSとの関係のもと)に関する実証試験のインフラを整備するものである。住民・テナント入居者・EV利用者等をはじめ地域の協力を得て実証事業を円滑に進めることは、CEMSに付随する機能であるため、本事業での定量的な目標は発生しない。

よって、実証事業を円滑に進めるために、協力費やデマンドレスポンスのインセンティブ費用を確保し、住民へ確実に配布することを目標とする。

HEMS(CEMSとの関係のもと)実証試験インフラ(けいはんな)としては、平成24年度のインフラを継続活用し、平成25年度、平成26年度は以下を目標とする。

- ・住民行動の結果を評価し、インセンティブとして付与する
- ・インセンティブをポイントにて住民に付与する

事業全体イメージと各社分担



オムロン・シャープ担当

実証事業のスケジュール

項目	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
(A) 新築14邸DRインセンティブ				
(B) 新築14邸省CO2インセンティブ				
(C) 新築14邸実証参加インセンティブ				

平成24年度の成果

	項目・内容・目標	成果内容
1	<p>(α)HEMS(新築14邸)実証のデマンドレスポンスによるインセンティブ</p> <p>HEMS実証住宅が、CEMSの指令に反応したことに対してインセンティブをポイントで付与する。</p>	<p>CEMS主導の元、デマンドレスポンスパッケージを実施し、結果の評価にもとづきインセンティブを配布した。</p> <p>合計7,175ポイント 1回目(8月22日～10月2日) : 2199ポイント 2回目(11月7日～12月18日) : 4976ポイント</p> <p>CEMS主導の元、CO2パッケージを実施し、インセンティブを配布した。</p> <p>合計2,767ポイント 1回目(1月9日～22日) : 2,767ポイント</p>
2	<p>(β)HEMS(新築14邸)実証に対する貢献度合いに応じたインセンティブ</p> <p>HEMS実証住宅の実証の貢献度合いに応じたインセンティブをポイントで付与する。</p>	<p>HEMS実証において、実証実験に参加して頂いている住宅の、データ提供などに対してインセンティブ費用を付与した</p> <p>総額3,244,060円</p> <p>機器設置によるデータ提供に対するインセンティブ 3,178,020円 表示端末操作に対するインセンティブ 36,620円 省CO2の取組に対するインセンティブ 29,420円</p>

平成25年度の成果

	項目・内容・目標	成果内容
1	<p>(A)HEMS(新築14邸)実証のデマンドレスポンスによるインセンティブ</p>	<p>CEMS主導の元、デマンドレスポンスパッケージを実施し、結果の評価にもとづきインセンティブを配布した。</p> <p>合計28,666ポイント 夏季(6月27日～9月20日) : 16,400ポイント 冬季(11月28日～1月25日) : 12,266ポイント</p>
2	<p>(B)HEMS(新築14邸)実証の省CO2によるインセンティブ</p>	<p>HEMS主導の元、住民の省CO2の取組みに対してインセンティブを配布した。</p> <p>合計309ポイント 6月1日～1月31日</p>
3	<p>(C)HEMS(新築14邸)実証に対する貢献度合いに応じたインセンティブ</p>	<p>HEMS実証において、実証実験に参加して頂いている住宅の、機器設置によるデータ提供に対してインセンティブを配布した。</p> <p>総額3,227,531円</p>

平成26年度の成果

	項目・内容・目標	成果内容
1	(A) HEMS(新築14邸)実証のデマンドレスポンスによるインセンティブ	CEMS主導の元、デマンドレスポンスパッケージを実施し、結果の評価にもとづきインセンティブを配布した。 合計56,645ポイント 6月25日～10月31日
2	(B) HEMS(新築14邸)実証の省CO2によるインセンティブ	HEMS主導の元、住民の省CO2の取り組みに対してインセンティブを配布した。 合計29,365ポイント 6月1日～10月31日
3	(C) HEMS(新築14邸)実証に対する貢献度合いに応じたインセンティブ	HEMS実証において、実証実験に参加して頂いている住宅の、機器設置によるデータ提供に対してインセンティブを配布した。 総額1,995,700円

実証事業全体の成果

①インセンティブを配布するためのインフラを整備し、②下記A、B、Cの3つを確保し、③各A、B、Cそれぞれの貢献度合いに応じたインセンティブを配布することにより、住民の協力を得ることができ、本実証事業を円滑に進め、無事に終了することができた。

(A) HEMS(新築14邸)実証のデマンドレスポンスによるインセンティブ費用

(B) HEMS(新築14邸)実証の省CO2によるインセンティブ費用

(C) HEMS(新築14邸)実証に対する貢献度合いに応じたインセンティブ費用